

世界を1ミリ

コピーライター、糸井重里いとしいげさとさんが運営する会社のオフィスには、次のようなキャッチフレーズが掲げかかられているそうです。

「今日も、君の仕事が、世界を1ミリうれしくしたか？」

糸井さんは、働くことを「他者と生きる」ことだと言い、いい結果を出すためには、今やっている仕事を肯定しょうていする気持ちが大切だと語ります。

それを踏ふまえて、自分が間違まちがった方向に進んでいないか確かめるために、「世界を1ミリうれしくしたか？」という問いかけをするのです。

大きな数字や、驚おどろくような成果を目標にするのは難しいという人も、「毎日ほんの少しだけ世の中を良くしよう」という目標であれば、取り組みやすいのではないだろうか。

たとえば、自社の商品やサービスでお客さまに満足していただくことは、世の中を良くすることにつながるでしょう。新しいビジネスを始めるときには、それがみんなの幸せに通じるかを考えたいものです。

もちろん、電話応対や接客、挨拶あいさつなど小さなことにもいえることです。

一日が終わった後に、自分自身に問いかけたいものです。

今日の言葉

あなたの仕事で世界をうれしく

今日の気づき

コメント